

第38回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会 ランチョンセミナー7

美容医療の新潮流

3波長蓄熱脱毛と幹細胞培養液の導入効果について

日時 2020年 9月13日(日) 12:25~13:15

会場 京王プラザホテル 第2会場 コンコードB
〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1

司会 クイーンズスクエアメディカルセンター
日本医科大学客員教授
東京医科大学兼任教授



尾見 徳弥先生

演題

1

3波長蓄熱脱毛機ソプラノの導入効果

医療法人社団 哲樹会
真弓愛メディカル美容皮膚科・皮膚科 院長 真弓 愛先生

演題

2

CALECIM®
臍帯幹細胞培養液を用いた
当院における治療経験

医療法人輝咲会
スキンリファインクリニック吉祥寺院 院長 藤林万里子先生



日本美容皮膚科学会
Japanese Society of Aesthetic Dermatology

第38回日本美容皮膚科学会総会・学術大会 / メディカランド株式会社



演題 1 3波長蓄熱脱毛機 ソプラノの導入効果

医療法人社団 哲樹会
真弓愛メディカル美容皮膚科・皮膚科院長

真弓 愛先生

[略歴]

順天堂大学医学部卒業
香川県立中央病院(内科・外科・皮膚科・救命救急センター)
京都大学医学研究科皮膚科学教室入局
京都大学医学部附属病院皮膚科
洛和会音羽病院皮膚科
武田病院グループ 医仁会武田総合病院皮膚科
城北病院美容皮膚科
医療法人社団哲樹会 真弓内科呼吸器科医院 副院長
真弓愛メディカル美容皮膚科・皮膚科 院長

[専門分野]

日本抗加齢医学会認定専門医
日本医師会認定産業医
日本プライマリケア連合学会認定医

[所属学会]

日本皮膚科学会
日本美容皮膚科学会
日本抗加齢医学会
日本プライマリケア連合学会
点滴療法研究会

近年、日本における蓄熱脱毛の認知度が広まり、今や脱毛施術として欠かすことができないものとなった。当院では、医療機関における脱毛需要の高まりとともに多様化する脱毛ニーズに応えるべく、様々な脱毛機を導入してきた。その中には蓄熱脱毛機も含まれ、特に髭やデリケートゾーンなどの施術時に強い痛みを伴う部位に対して、患者様の苦痛や不安を軽減させスピーディに施術することが可能となった。他にも、世界初の3波長を同時照射できるといった特徴も持っており良好な結果が見られる。今回は、これらの症例や実際の患者様からの反響についてご紹介したいと考えている。また、当院における他社脱毛機との差別化や共存方法についても触れ、蓄熱脱毛機導入後の運営効果についても述べる。

演題 2 CALECIM® 臍帯幹細胞培養液を用いた 当院における治療経験

[略歴]

慶應義塾大学環境情報学部 卒業
東海大学医学部医学科 卒業
慶應義塾大学病院 初期研修
東海大学医学部付属病院 形成外科 勤務
東海大学医学部付属病院 形成外科 助教
東海大学医学部付属八王子病院 形成外科 勤務

[所属学会]

日本形成外科学会 認定専門医
日本臨床皮膚外科学会 正会員
日本美容外科学会 (JSAPS) 正会員
日本レーザー医学会 正会員



医療法人輝咲会
スキンリファインクリニック吉祥寺院院長

藤林 万里子先生

近年美容医療において、より若々しくあり続けるための美肌治療skin rejuvenationへのニーズは高まりつつある。皮膚のエイジングは、主に皮膚の細胞外マトリックスの変化によると考えられ、具体的にはコラーゲン量の減少、コラーゲン繊維の断片化、そしてエラスチン繊維の変性による変化である。そのような、皮膚のエイジングに対するアプローチは多岐にわたり、レチノイン酸やビタミンC製剤、ケミカルピーリングなどの外用からレーザー、ラジオ波、高密度焦点式超音波(HIFU)を用いたエネルギーベースのデバイスによるもの、そして成長因子やサイトカインによる反応を用いたbiostimulationがある。CALECIM®プロフェッショナル・セラムは臍帯幹細胞由来成分を80%含み、臍帯から採取できる幹細胞年齢の若さ、表皮・真皮の両方にアプローチできる間葉系幹細胞、上皮性幹細胞を含むことが特徴的である。我々の施設ではこのCALECIM®を他の治療と組み合わせたコンビネーションセラピーを行なっており、施術内容と治療効果についてご紹介させていただきたい。



日本美容皮膚科学会
Japanese Society of Aesthetic Dermatology

第38回日本美容皮膚科学会総会・学術大会 / メディカランド株式会社